

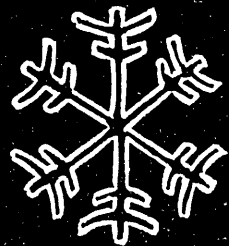
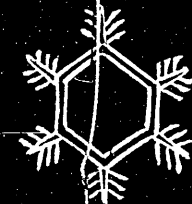
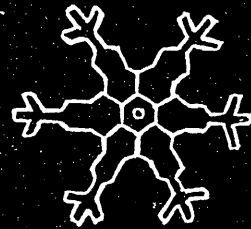
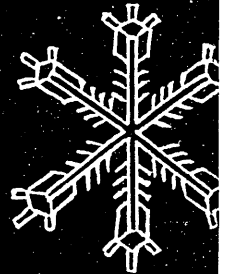
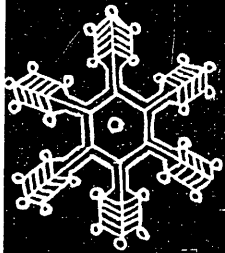
單級

日本修身書

甲篇

卷二

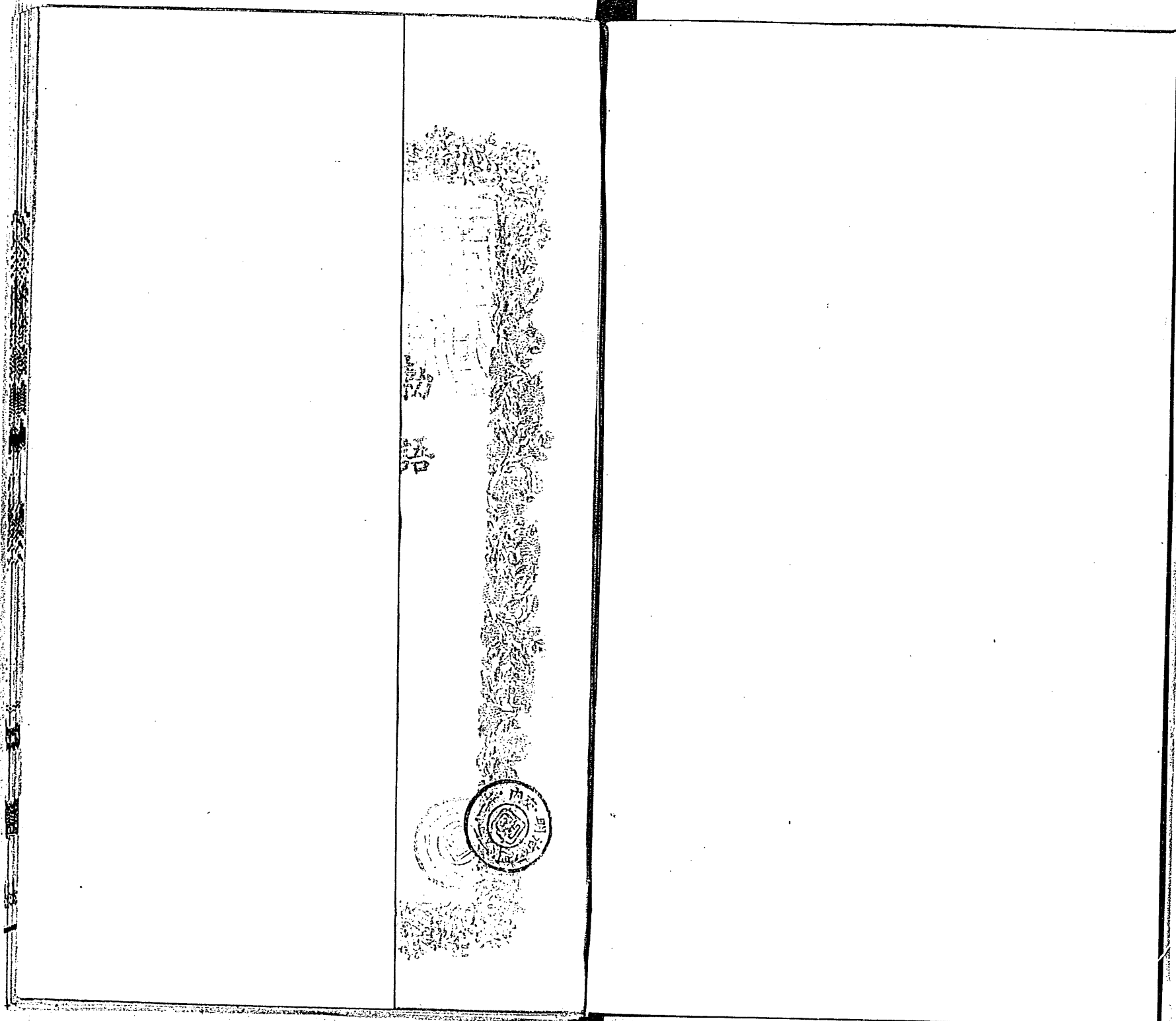
6
195



検定合格本

K1201
68a
2





勅語

朕惟フニ我カ皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト宏遠ニ徳
ヲ樹ツルコト深厚ナリ我カ臣民克ク忠ニ克ク孝
ニ億兆心ヲ一ニシテ世々厥ノ美ヲ濟セルハ此レ
我カ國體ノ精華ニシテ教育ノ淵源亦實ニ此ニ存
ス爾臣民父母ニ孝ニ兄弟ニ友ニ夫婦相和シ朋友
相信シ恭儉己レヲ持シ博愛衆ニ及ホシ學ヲ修メ
業ヲ習ヒ以テ智能ヲ啓發シ徳器ヲ成就シ進テ公
益ヲ廣メ世務ヲ開キ常ニ國憲ヲ重シ國法ニ遵ヒ
一旦緩急アレハ義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮ノ皇
運ヲ扶翼スヘシ是ノ如キハ獨リ朕カ忠良ノ臣民
タルノミナラス又以テ爾祖先ノ遺風ヲ顯彰スル
ニ足ラン
斯ノ道ハ實ニ我カ皇祖皇宗ノ遺訓ニシテ子孫臣
民ノ俱ニ遵守スヘキ所之ヲ古今ニ通シテ謬ラス
之ヲ中外ニ施シテ悖ラス朕爾臣民ト俱ニ拳々服
膺シテ咸其徳ヲ一ニセンコトヲ庶幾フ

明治二十三年十月三十日

御名 御璽



單級

日本修身書

甲篇

甲篇卷二目次

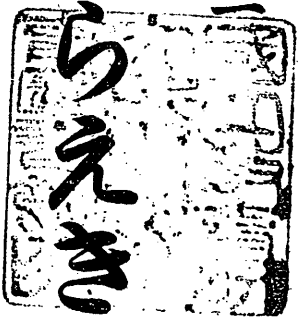
第	一	二宮尊徳先生(一)	一
第	二	二宮尊徳先生(二)	〇
第	三	二宮尊徳先生(三)	九
第	四	二宮尊徳先生(四)	八
第	五	花咲爺(一)	七
第	六	花咲爺(二)	六
第	七	二宮尊徳先生(五)	五
第	八	二宮尊徳先生(六)	四
第	九	二宮尊徳先生(七)	三
第	十	二宮尊徳先生(八)	二

一
〇 九 八 七 六 五 四 三 二 一

第	十一	女徳	一
第	十二	鈴木今右衛門の女	一
第	十三	約束	〇
第	十四	蟻ときりぎりす	九
第	十五	鹽原多助(一)	八
第	十六	鹽原多助(二)	七
第	十七	公德	六
第	十八	森蘭丸	五
第	十九	松崎大尉	四
第	二十	皇恩	三

二
〇 九 八 七 六 五 四 三 二 一

日本経済新聞 甲部 第1000号 昭和二十一年三月二十一日



かいはらえきけんせん
せいはいそろうがく
もんをこのまれました。

たい二

そんたくせんせい
は、おやにこーこーを
せられました。



だい三

そんとくせんせいは、
ふたりのおとうとを、
かはゆがられました。



だい四

そんとくせんせいは、あれち
 にあぶらなをまいてその
 みをとられました。



魚見

だい五

ちぢが、いぬをかはゆが
りました。

いぬが、こがねのあると
ころをしらせました。



だい六

ぢぢはかれきにはな
をさかせて、とのさま
にほめられました。



だい七

そんとくせんせいはいちひ
さいときからなまさけぶ
かい人でありました。



だい八

そんなとくせんせいはおんを
うけてはかならずかへさう
とつとめられました。



だい九

そんたくせんせいはいはつと
りのいへのために金
をためて、やられました。



だい十

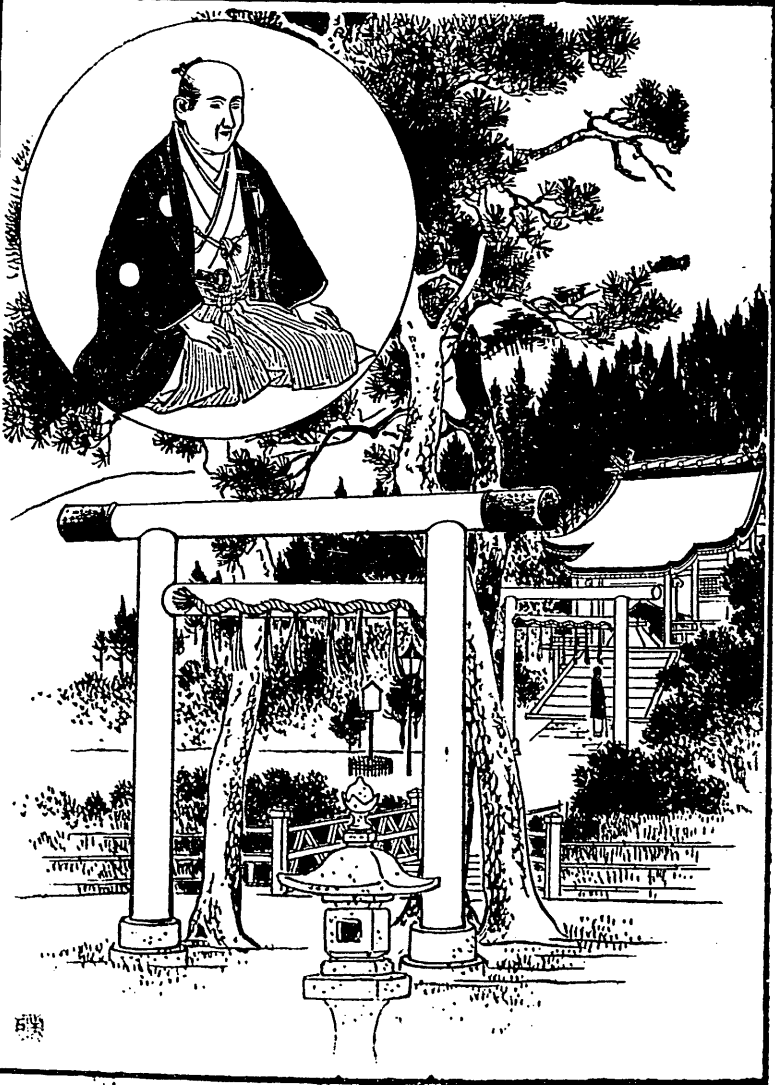
そんたくせんせいはいでんぢ
 をひらきていんくもつを
 つくることをすすめられ
 ました。



だい十一

そんたくせんせいはいはしんで
のちかみにまつられました。

よきことには、
よきむくいがある。



だい十二

なにごと、

つとむれば

なる。



だい十三

たべものを、すごすな。
 のみみづに、きを、つ
 けよ。はやりやまひを、
 かくすな。



だい十四

いなふはるは、ころろだて
よき女で、ち、は、に、
こーこーをつくしました。



だい十五

おんなは、なにごととも、や
 さしくせよ。ことばひかひ
 あひさつなどは、すぐと
 ていねいにせよ。



だい十六

人のよしあしはまじ
 はるともにてわかる。
 よきともにもまじはれ。

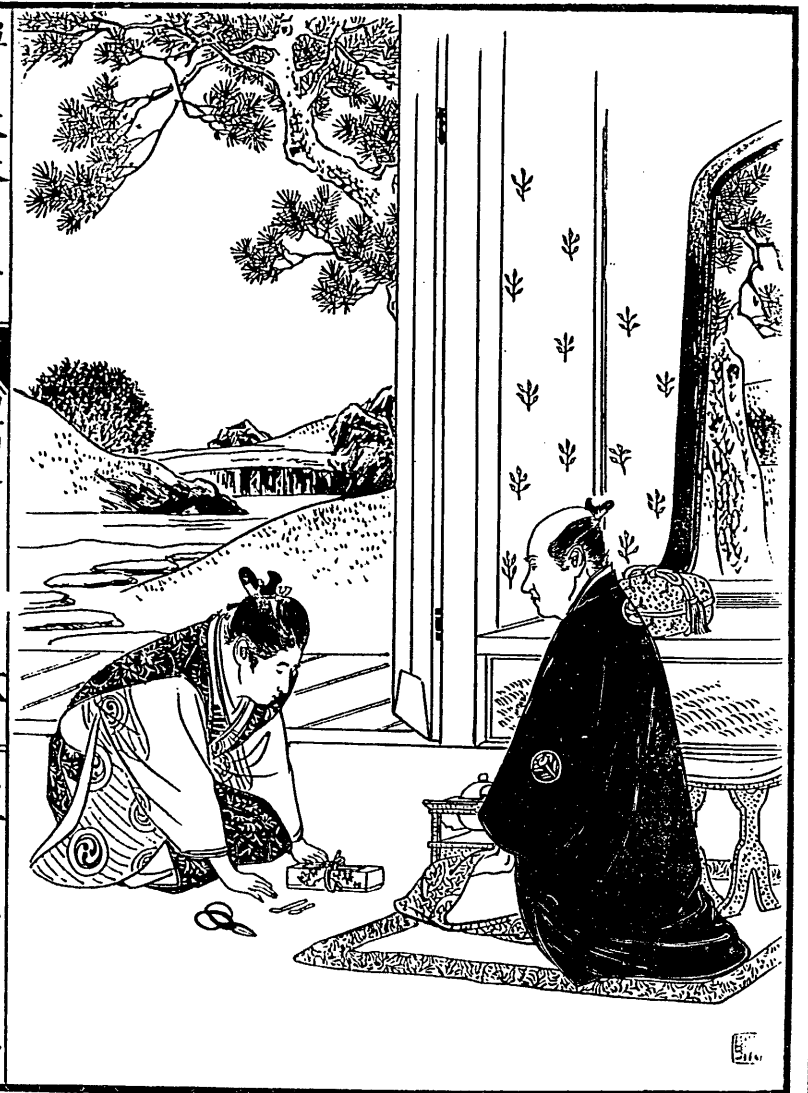


だい十七

ちりつもつて、山となる。

わづかのものをも、そま

つにするな。



單山不不

甲無不

大

文

學

社

だい十八

へいたいになることと
せいぎんををさむること
とはわれくのつとめで
あります。



母と子の生活

母と子の生活

十九

十九

十九

だい十九

まつぎきたいにはほん
 となとぐさのときはげ
 しいたかひしてうちじに
 せられました。



新日本修身書 甲篇 卷三 下 廿五

だい二十

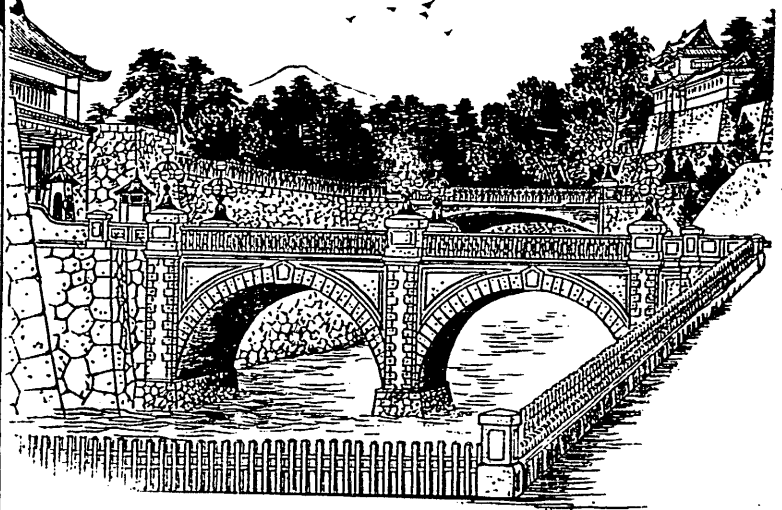
きみがよは

ちよにやちよに

さざれいしの

いはほとなりて

こけのむすまで



1
6
193

著作權
所有

明治三十四年十月九日印刷
 明治三十四年十月十二日發行
 明治三十四年十二月十三日訂正再版印刷
 明治三十四年十二月十三日發行

文學社編輯所編纂

發行者兼
印刷者

東京市日本橋區本町四丁目十六番地
小林義則

發兌

東京市日本橋區本町四丁目十六番地
文學社

印刷所

東京市神田區錦町三丁目一番地
文學社工場

賣捌所

各府縣下特約書林

單日本修身書	
定價	卷一 卷二 卷三
甲編	金九錢 金拾貳錢 金拾六錢
乙編	金九錢 金拾貳錢 金拾六錢

K120.1

を
は
り

日本修身書

卷三

文學

編輯

社

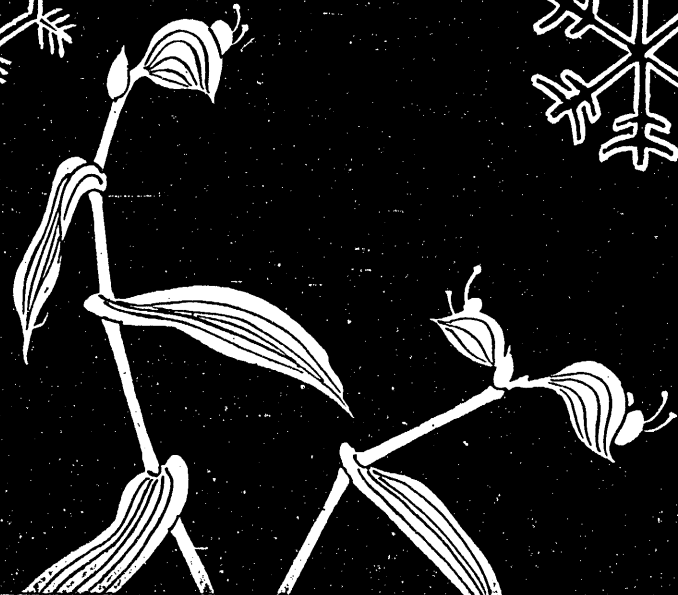
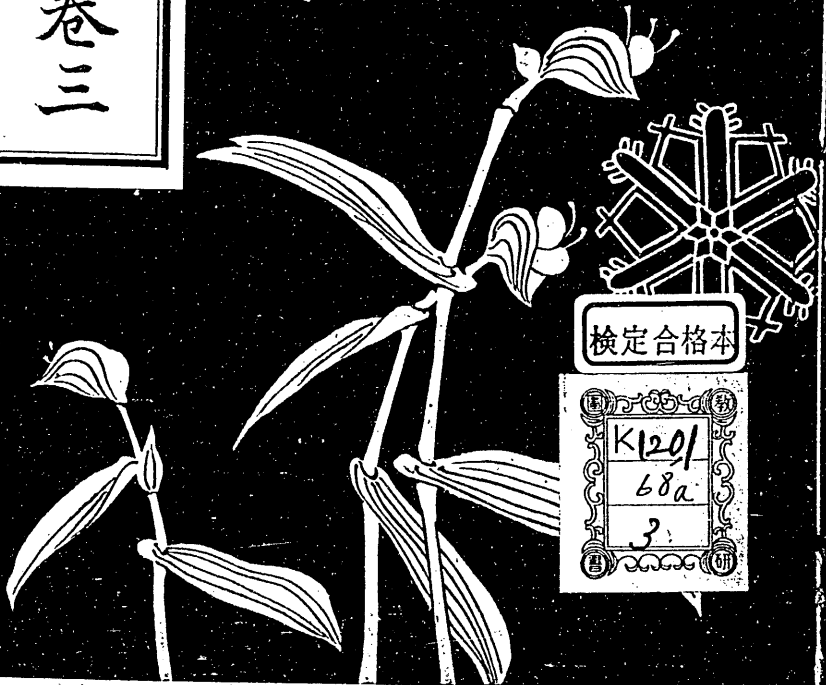
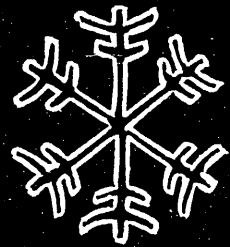
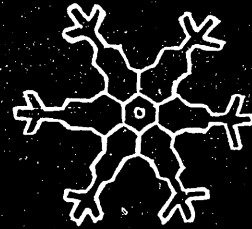
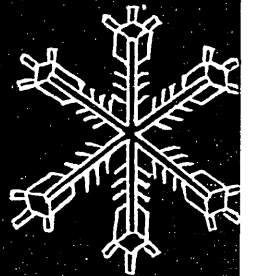
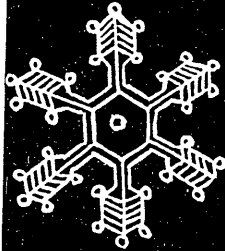
單級

日本修身書

甲篇

卷三

6
193



檢定合格本

K1201
68a
3

日本美術院標本館山形支店